

## 日 阪 通 信

第88期 中間  
2016.4.1—2016.9.30

TOP MESSAGE



目標必達のために創意工夫を凝らし、  
旺盛なチャレンジ精神を持って考動する。

2016年12月 代表取締役社長

前田 雄一

## BUSINESS REPORT

この度、第88期事業年度の上半期が終了いたしましたので、その概要をご報告申し上げます。

当上半期の当社グループでは、マレーシアでのプレス機の稼働、事業拡大のためのM&A推進、新製品開発などの成長戦略に積極的に取り組みました。

業績面においては、受注高は前年同期から2.0%増加の13,224百万円となり、売上高は前年同期から8.0%減少の11,756百万円となりました。

営業利益は前年同期から41.0%減少の419百万円、経常利益は同62.0%減少の311百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期から154.0%増加の1,175百万円となりました。

2017年3月期の通期予想は、従来通り、売上高24,600百万円、営業利益1,320百万円、経常利益1,620百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,090百万円の見込であります。

株主の皆さまには、何卒今後とも一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(参考)

単位：百万円

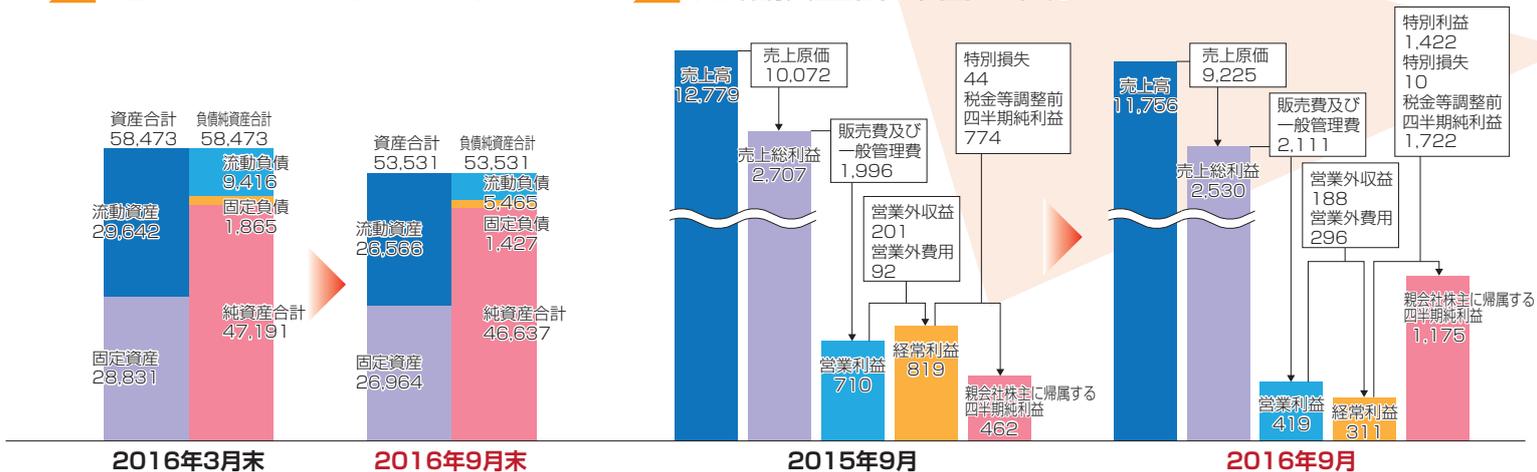
区分	年度	第86期中間 (2014年9月期)	第87期中間 (2015年9月期)	第88期中間 (2016年9月期)	第86期 (2015年3月期)	第87期 (2016年3月期)
受注高		12,848	12,969	13,224	25,391	25,770
売上高		11,543	12,779	11,756	24,398	25,393
営業利益		689	710	419	1,342	1,184
経常利益		954	819	311	1,831	1,532
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益		641	462	1,175	1,313	2,688
1株当たり 四半期(当期)純利益(円)		21.49	15.51	39.39	44.01	90.04
総資産		56,711	59,777	53,531	63,252	58,473
純資産		46,822	48,409	46,637	50,963	47,191
1株当たり純資産額(円)		1,567.85	1,620.95	1,561.80	1,706.50	1,580.27

## 連結財務ハイライト

## CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHT

### 連結貸借対照表の概要

### 連結損益計算書の概要



## トピックス

### NEW 新製品開発・特許取得

### 産学連携

### 中村・櫻井結果報告



全溶接型プレート式熱交換器(Hi-CUBE)完成



固形分対応FXプレート特許申請済



現在は、兵庫県立大学と伝熱に関する基礎研究を共同で進行中



水泳男子100m平泳ぎ  
6月:ドイツオープン 決勝進出  
7月:ジャパンパラ 1位  
9月:リオパラリンピック 7位

女子車いすフェンシング  
4月:  
アジア選手権  
フルール6位、エペ5位



# セグメント別売上

(※記載金額は、内部取引消去前の金額)

# SEGMENT INFO.

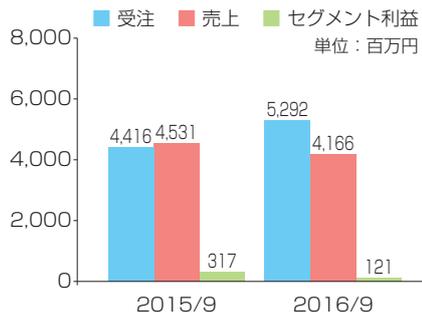
## 生活産業機器事業

受注高は、液体殺菌・濃縮装置の大口案件、輸液滅菌機の成約、中国での大口染色プラントの受注があり、前年同期を大幅に増加しました。

売上高は、レトルト大口案件の売上計上があったものの、医薬機器の納期

延期や染色仕上機器での国内外での売上低迷が響き、前年同期から減少となりました。

セグメント利益は、売上減少や退職給付費用の増加等が影響し、前年同期から減少となりました。

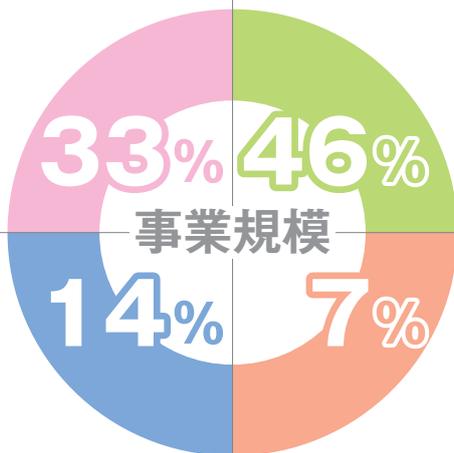
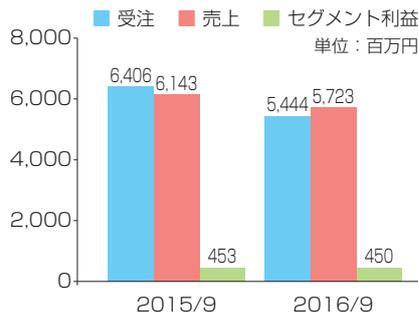


## 熱交換器事業

受注高は、国内は堅調な設備投資に支えられましたが、海外においては景気減速の影響が大きかったこともあり、前年同期から減少となりました。一方、開発を進めていた全溶接型熱交換器「Hi-CUBE」を市場投入出来ました。

売上高は、前年同期の海外大口案件の影響が大きく、前年同期から減少となりました。

セグメント利益は、メンテナンス関連の増加や原価低減等により、経費増加分をカバーし前年同期並を確保することが出来ました。

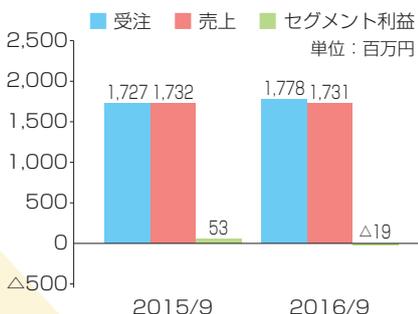


## バルブ事業

受注高は、化学・電力向けが堅調に推移し、前年同期から増加となりました。

売上高は、環境関連での落ち込みを化学・鉄鋼向けの堅調さでカバー出来、前年同期から横ばいとなりました。

セグメント利益は、減価償却費や退職給付費用の増加が影響し、セグメント損失を計上することとなりました。



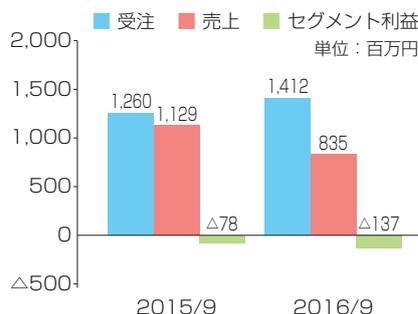
## その他事業

当事業は、国内外の子会社事業及び発電事業であります。

受注高は、マレーシア子会社の大口案件延期があったものの、中国事業の上向き基調や国内子会社における乳業・液体プラント案件の受注により、前年同期から増加となりました。

売上高は、子会社全体が伸び悩み、前年同期から減少となりました。

セグメント利益は、売上高の減少に加え、プレス機導入による減価償却費の増加もあり、前年同期に引き続きセグメント損失を計上することとなりました。



# TOPICS



## 日阪ファミリーデー



8月23日、社員やご家族、同僚との交流を深めようと、工場やオフィスの見学と昼食会を開催



## 展示会



国内(SEA JAPAN、FOOMA、インターフェックスジャパン)、海外(INDO INTERTEX、Posidonia、SMM)合わせて6つの展示会に出展



## マレーシア新工場完成



6月13日、マレーシアにてHISAKAWORKS S.E.A. SDN. BHD. 第2工場の竣工式を開催、東南アジアでの市場拡大を図る

## 会社の概要

社名 株式会社日阪製作所  
 英文社名 HISAKA WORKS, LTD.  
 会社設立 1942年5月5日  
 代表者 代表取締役社長 前田 雄一  
 資本金 41億5,000万円  
 発行済株式総数 32,732,800株  
 株主数 3,040名  
 従業員数 連結654名 単体515名

### 主要な営業所及び工場

- 本社 大阪市北区曽根崎二丁目12番7号
- 東京支店 東京都中央区京橋一丁目19番8号
- 名古屋支店 名古屋市中区栄一丁目12番17号
- 九州支店 福岡市博多区博多駅前一丁目15番20号
- 北九州支店 北九州市小倉北区紺屋町9番1号
- 鴻池事業所 東大阪市東鴻池町二丁目1番48号

### 主要な子会社

- マイクロゼロ株式会社 (東京都立川市)
- HISAKAWORKS S.E.A. SDN. BHD. (マレーシア)
- 日阪 (中国) 機械科技有限公司 (中国)

## 役員

代表取締役社長 前田 雄一  
 専務取締役 中村 淳一  
 常務取締役 岩本 等  
 常務取締役 竹下 好和  
 取締役 船越 俊之  
 取締役 井上 哲也  
 取締役 太田 光治  
 取締役 富安 達二  
 取締役 加藤 幸江  
 常勤監査役 山田 卓夫  
 監査役 三浦 博文  
 監査役 仲井 晃

## 会計監査人

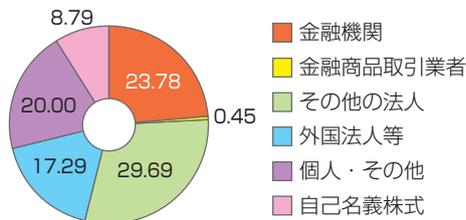
太陽有限責任監査法人

## 株式状況

(2016年9月30日現在) STOCK INFO.

発行可能株式総数 129,020,000株  
 発行済株式総数 32,732,800株  
 自己株式 2,876,950株  
 株主数 3,040名

## 所有者別持株比率 (%)



## 大株主(上位10名)

株主名	持株数及び持株比率
日新製鋼株式会社	2,903,264株 8.86%
株式会社日阪製作所	2,876,950株 8.78%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,140,200株 3.48%
日本生命保険相互会社	960,770株 2.93%
株式会社三菱東京UFJ銀行	912,640株 2.78%
因幡電機産業株式会社	910,802株 2.78%
BBH BOSTON FOR NOMURA JAPAN SMALLER CAPITALIZATION FUND 620065	794,600株 2.42%
JUNIPER	746,000株 2.27%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	706,100株 2.15%
株式会社タクマ	642,000株 1.96%

## 株主メモ

事業年度: 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 基準日: 定時株主総会 3月31日  
 期末配当金 3月31日  
 中間配当金 9月30日 (その他必要のあるときは、あらかじめ公告いたします。)

公告方法: 電子公告(当社ホームページ)(但し、電子公告によることが出来ない事故その他やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行う。)

ホームページ: <http://www.hisaka.co.jp>

定時株主総会: 6月中

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関: 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先: 〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 電話0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所: 東京証券取引所 市場第1部 証券コード6247

### (ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。